

(仮称) 串本町立串本統合小学校基本設計・実施設計業務委託
計画概要書

1 主旨

本資料は、(仮称) 串本町立串本統合小学校の基本設計・実施設計のプロポーザル提案を行うに際し、基本的な情報を整理したものです。以下の内容は、今後の検討状況等に応じて変更になる可能性があります。

2 計画の概要

老朽化が進み、南海トラフ地震の津波想定区域内にある串本小学校と橋杭小学校を統合し、高台に移転新設します。新設にあたっては、現在の2校では対応できていない避難所機能を備え、従来学校外に整備している学童保育施設を複合化または同一敷地内に整備します。あわせて、老朽化する町営体育館の補完的な機能として、小学校体育館を地域も利用できるように整備します。なお、プールは近隣の串本町 B&G 海洋センターの室内温水プールを利用する予定です。

3 児童数の推移

令和4年5月時点の児童数は下記の通りです

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計
串本	10	14	7	11	19	14	3	78
橋杭	10	7	6	8	10	12	2	55
2校計	20	21	13	19	29	26	5	133

住民基本台帳に基づく令和9年までの児童推計は下記の通りです。

その他の中長期的な人口推移予測については、令和3年3月に策定した第二次串本町まち・ひと・しごと創生総合戦略等を確認ください。

		令和4年	5年	6年	7年	8年	9年
串本	児童数	78	83	70	70	68	62
	学級数	6	6	6	6	6	6
橋杭	児童数	55	49	41	35	37	36
	学級数	5	4	4	4	4	4
2校計	児童数	133	132	111	105	105	98
	学級数	6	6	6	6	6	6

※令和4年度は実績値。令和5年度以降は推計値。

4 整備する施設の概要

(1) 目指す施設像

整備する施設は、新しい時代の学びの環境として学校づくり協議会において詳細を検討します。一般的な普通教室、どの学校にでもある特別教室という考え方を超えて、これからの串本町の学びのあり方、新しい時代の施設環境を検討します。室・面積の詳細は今後の検討になるため、総面積の範囲で提案してください。

詳細は、町が応募した「新しい時代の学びの環境整備先導的開発事業」応募書類(資料2)及び設計業務仕様書(資料7)の特記事項を参照してください。自己財源が豊富に準備できる町ではないため、文部科学省等の様々な補助事業を活用した施設整備を行います。

(2) 各施設の主な機能

①小学校校舎

- ・普通学級6学級(各学年1学級)
- ・特別支援学級3学級
- ・図書室
- ・特別教室
- ・職員室・保健室 など

②体育館

- ・アリーナ
- ・ミーティング室・器具庫等の付帯施設 など

③学童保育施設

- ・学童保育室
- ・学童事務室 など

(3) 計画規模

①小学校校舎 3,500 m²

②小学校体育館 1,200 m²

③学童保育施設他 500 m²

※上記面積は上限とし、今後の少子化の進展、公共施設マネジメント、建設コスト・維持管理コストの圧縮などの観点から、最適な計画を目指します。